

日本福音主義神学会西部部会 2015年度秋季研究会議

日程 2015年11月16日(月)

テーマ 現代に求められる教職者像

会場 大阪聖書学院

〒535-0003 大阪市旭区中宮4丁目2番11号

TEL/FAX 06-6951-5882

e-mail address obs@church.ne.jp

<プログラム>

10:00 受付開始

10:30 開会礼拝

説教 石崎伸二(神戸ルーテル神学校教務、高丘福音ルーテル教会牧師)

11:00 講演(40分×2)

司会 杉 貴生(福音聖書神学校校長、堺中央キリスト教会牧師)

① 「現代に求められる教職者像；歴史神学・組織神学の視点から」

講師 吉田 隆氏(神戸改革派神学校校長)

② 「現代に求められる教職者像；実践神学の視点から」

講師 大田 裕作氏(関西聖書学院学院長)

12:30 昼食

神学生集会 / 西部部会理事会

13:30 研究発表

14:30 休憩

14:45 パネル・ディスカッション

司会 岸本大樹(大阪聖書学院学院長、旭基督教会牧師)

パネラー 有木義岳氏(神戸ルーテル神学校助教授)

坂井純人氏(神戸神学館教師、神戸改革派神学校講師)

武田信嗣氏(日本メノナイトブレザレン教団武庫川キリスト教会牧師)

鎌野直人氏(関西聖書神学校学監)

16:15 総括・献金・祈り

16:30 解散

2015年度秋季研究会議へのお招き

日本福音主義神学会西部部会では、今年4月、「この世に生きるキリスト者～職業倫理～」をテーマに春季研究会議を行いました。これは教職や信徒の区別を問うことなく、キリスト者として働くことの意義を聖書的に、神学的に考えようという試みでした。

11月の秋季研究会議では、御言葉と教会に仕える教職者の問題を取り上げます。現代はどの群れも教職者が減少傾向にあり、信徒の働きが再考されると共に、どのような教職者が求められているのか、教職者にどのような働きが期待されるのか、改めて問われています。教派や教団ごとに求められる教職者像は異なりますが、その違いを踏まえつつ、共有できる点を深めていくことができれば幸いです。

日本福音主義神学会は、牧師や神学生の方々のみならず、信徒の方々のご参加を歓迎致します。昼食（お弁当）をご注文される方は、事前にお申し込みください。参加費は無料です（席上献金あり）。尚、研究発表を希望される方は、10月末までにご連絡くださいますようお願い致します。

2015年7月

コーディネーター 岸本大樹（大阪聖書学院学院長、旭基督教会牧師）
石崎伸二（神戸ルーテル神学校教務、高丘福音ルーテル教会牧師）
杉 貴生（福音聖書神学校校長、堺中央キリスト教会牧師）

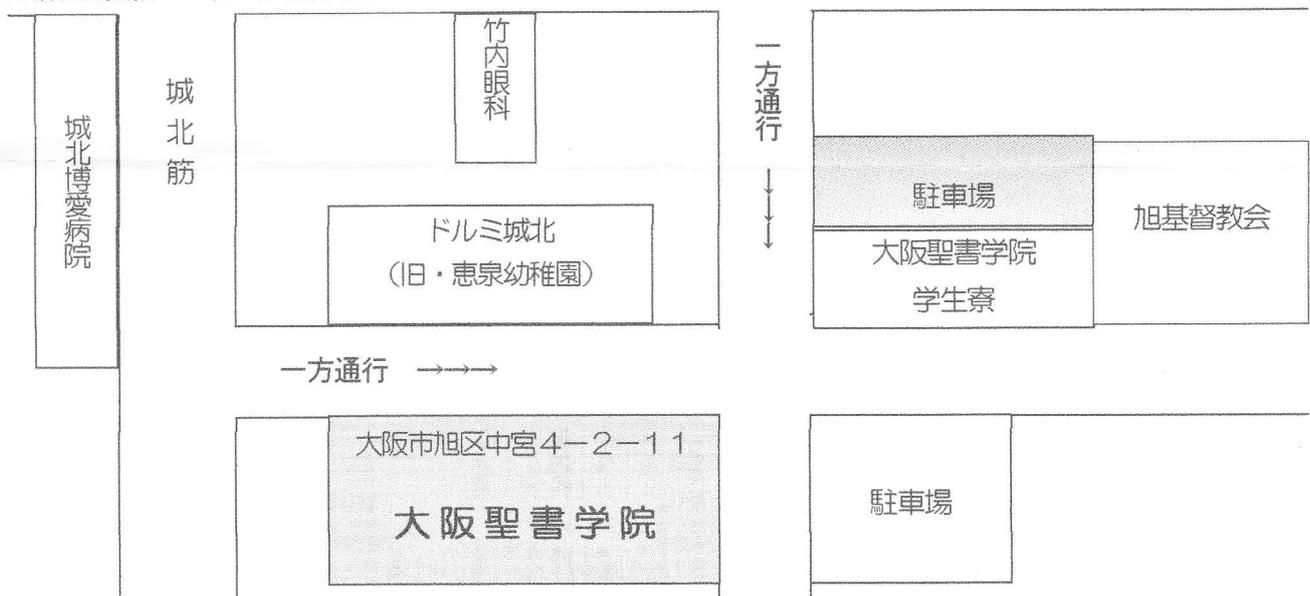
<大阪聖書学院 近隣図>

城北公園

★城北公園前バス停（守口車庫行）

← 至梅田（大阪駅） 城北公園通り 至守口車庫 →

★城北公園前バス停（大阪駅行）



*大阪駅から大阪市営バス34番「守口車庫行」に乗り、約20分。「城北公園前」下車、徒歩3分。

*城北筋の上に菅原城北道路の高架橋がかかっています。

*駐車場は教会堂の東側にあります。一方通行にご注意ください。